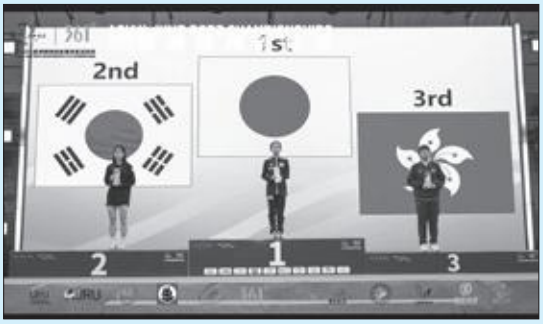
第48号〔令和８年11月５日発行〕

つわの風

題字：紫香会　登坂　美知枝

編集･発行／都和地区市民委員会文化広報部　事務局／土浦市立都和公民館 ☎ 029(832)1667



ジャンプロープ・アジア大会


板谷　盆踊り



ふれあいコンサート《ミュージカルと歌の祭典》


フリースケート世界大会

目次

地区市民委員会の活動･まちの話題 ……P2･3
小山崎 栗原権右衛門さん 訪問記 ……P4
この人ご存じ・記録更新・花いっぱい運動 ……P5
公民館講座紹介･青少年霞ヶ浦調査 ……P6
ふれあいコンサート ……P7
同好会リスト・職員紹介・編集後記 ……P8

都和地区に飛来する野鳥


ヒバリ（中貫町）

都和地区市民委員会の活動

【市民委員会組織図】

土浦市まちづくり市民会議

都和地区市民委員会

常任委員会

委員長
田口　武
（板谷町地区長）

副委員長
小松崎　猛彦
（並木三丁目地区長）
栗山　良一
（都和中地区スポーツ協会会長）
浅野　洋平
（都和中学校校長）

専門部名	事業内容	その他の事業
福祉部 ◎地域福祉活動への参加協力 ◎ふれあいネットワークへの参加協力	・都和地区奉仕作業 ・公民館まつり「福祉の店」出店 ・福祉施設への寄贈 ・福祉部会の実施 ・他の部との研修 ・会食会協力	・公民館まつりへの参加、協力（11/20～11/29）
安全部 ◎交通安全思想の啓発・推進 ◎防災・防犯活動 ◎町内会自主防災組織への参加協力	・都和地区奉仕作業 ・公民館まつり「交通誘導他」 ・防災関連等の研修会 ・救命講習会の開催 ・自転車点検の実施 ・都和地区歩く会の協力	
スポーツ・健康部 ◎各種スポーツ・レクリエーション活動 ◎健康づくり・健康教室等の開催 ◎地区スポーツ協会事業への参加協力	・都和地区奉仕作業 ・公民館まつり「模擬店」出店 ・他部との合同研修 ・都和地区スポーツイベントの協力 ・都和地区歩く会の協力	
環境部 ◎ゴミの減量化・資源化運動 ◎環境美化活動、水質浄化運動 ◎花いっぱい運動	・都和地区奉仕作業 ・花壇の整備・管理 ・土浦市環境展参加 ・公民館まつり参加「環境関連PR等」 ・地域清掃活動 ・都和地区一斉清掃活動 ・移動学習会	
文化広報部 ◎広報紙の発行（年2回） ◎コンサートなど文化事業開催 ◎公民館講座への参加、推進 ◎市民憲章の啓発	・都和地区奉仕作業 ・「つわの風」取材・編集会議 ・広報紙「つわの風」発行（年2回） 「土浦のむかし話」の掲載 ・ふれあいコンサートの開催 ・公民館まつり支援「ステージの司会、記録等」 ・合同研修会への参加	
青少年育成部 ◎地域と学校との連帯強化（総合学習への協力など） ◎非行防止キャンペーン等啓発活動	・都和地区奉仕作業 ・青少年健全育成運動（あいさつ運動2回） ・非行防止キャンペーン参加 ・公民館まつり参加 「焼き芋・野菜の販売・ゲームコーナー」 ・小中学校登校時のあいさつ運動への参加 ・小学生を対象にした事業の開催	

都和地区市民委員会　委員長　田口　武



この度、都和地区市民委員会委員長に就任致しました。地域の皆様のご協力とご理解をいただきながら、住みよく安心して暮らせる都和地区を目指して活動してまいります。

また、地域の皆様の声を大切にし、各専門部との連携を深めながら、交流促進に努めていきたいと思っております。

最後に、専門部は組織図の通り6部会に分かれています。都和地区の皆様の専門部への積極的な参加もお待ちしております。

福祉部　部長　木村　綾子

福祉部の活動は、例年通り公民館まつりへの参加と社協都和支部開催の会食会の手伝い、児童施設への雑巾の寄贈です。

公民館まつりでは、雑貨品、パン等を販売し、募金ガチャは、特に好評です。

雑巾は、部員全員で縫ったものを贈っています。

今年度は、土浦市全体の福祉部で、福祉部員のための講習会を計画しています。福祉部員として、もう一度考え、学び、活動の助けにすることができればと思っています。

安全部　部長　櫻井　裕之

今年の活動として、通学時の安全の一助となる様、都和中学校の8年生自転車点検（3回目）を10月中旬に予定しております。

又、災害の備えとして、出前講座（季節や災害によって変わる対応、備蓄の種類、量等）についても考えております。

恒例の公民館まつり、歩く会への協力等、救命講習会の開催（一般の人の参加を増やす告知、方法

を考えた上で）をしたいと思っております。

先日広報部会に参加しました。他専門部会も声をかけて下さい。

スポーツ健康部

部長　竹内　靖揮

昨年度、福祉部と合同で国際福祉機器展の視察研修を行いました。その中で、画面に顔認証をすると即座にバイタルサインが測定される機器があり驚きました。近い将来、スマホのアプリで同じような健康管理ができる日が来るかもしれません

今年度、スポーツ健康部は例年通りスポーツ推進委員と協力して都和公民館まつりでのスポーツ体験や歩く会を予定しております。

都和地区の皆様の健康と運動の推進に向けた活動のご協力をよろしくお願い申し上げます。

環境部

部長　木野内　完治

今年度の活動方針について、4月19日開催の専門部会議で協議し、昨年実施した奉仕作業・花壇の整備・公民館まつりを中心に活動を行うこととしました。

特に、花壇の管理については、今年も猛暑日が予測される為、例年参加している「土浦市まちづくり市民会議主催の「花いっぱい運動コンクール」に申し込みを見合わせることにしました。

公民館まつりには花苗の販売・廃食用油の回収等に取り組みます。

最近、ポイ捨てが散見されております。環境美化については、皆様一人一人の心がけが大切です。ご協力をお願いします。

文化広報部

部長　清藤　雅宏

今年は、猛暑の夏で、祭りも秋に延ばす町もありましたが、板谷の盆踊りと都和の納涼祭は、開催されました。

チャレンジクラブが、今年で廃止されたことから、その分取材関係を、増やしました。

まずは、「小山崎町　栗原権右衛門さん　訪問記」、この人ご存じ、板谷出身の「ジャグラーTake」さん、公民館講座「常名天神山古墳への道」に参加してなどを記載してます。

さらに、9月27日にふれあいコンサートとして、『ミュージカルと歌の祭典』を新治シニアミュージカル及び小町の里合唱団にやって頂きました。

参加者も一緒に歌い、大いに盛り上がりました。

青少年育成部

部長　田口　武

4月18日の専門部会議で本年度の事業について協議しました。

本年から廃止されたチャレンジクラブに替わる事業については、市からの補助がないため、県の事業に参加する形で2事業を実施することを決定しました。

7月1日には、土浦駅前で行なわれた「非行防止キャンペーン」に3名が参加しました。新規事業につきましては6ページでご紹介します。

都和地区正副地区長会

あなたの命と財産を守る！防犯教室

都和地区正副地区長会では、7月18日都和公民館で住宅防犯対策のポイントについての研修会を正副地区長が24名参加して開催しました。住宅は窓ガラスを破壊して侵入されることが多く、それには補助錠や防犯フィルムの取り付けが有効である等、効果的な対策を土浦市生活安全課の講師から講義を受けました。



まちの話題

板谷の盆踊り

板谷町では、恒例の盆踊り大会を8月15日（土）に行いました。

それに先立ち、高齢者と子供のふれあい事業として、太鼓と踊りの練習を3週間前から行いました。

当日は、何とか雨も上がり、絶好のコンディションで、800名に及ぶ人が集まりました。出店も沢山あり、飲んで、食べての観戦となりました。菓子まきで、子供たちが騒いだ中での踊りの開始で、文化部の方々のおそろいのゆかたでの踊りに混ざり、一般の方みんなで踊りとおしました。夕方五時から九時まで、大変な熱気の踊りとなりました。



都和二丁目納涼会

都和二丁目納涼祭が7月26日に行われました。ヤキソバ、フランクフルトなどを食べながら小さいお子様からおとしよりまで楽しく遊びました。クジ引き全部商品付きなので、ワクワクしながら長蛇の列を作り楽しくヨーヨーつりとか輪投げなどをして楽しい一日を過ごしました。





小山崎町 栗原権右衛門さん 訪問記

令和8年7月25日、近隣にお住いの方の紹介を受けて、小山崎在住の栗原権右衛門さんを訪問致しました。『つわの風』読者の中には、お名前をご存じの方も多いと思います。都和小学校創立150周年記念では特別授業を行い、併せて顕微鏡も寄贈されました。



栗原家

栗原さんは1948年生まれ、地元の都和小学校から土浦第二中学校、土浦第一高等学校、明治大学商学部を卒業され、1971年に日本電子株式会社に就職されました。入社時は、学部が文系だったことから、営業部に配属されたようです。

営業先には、企業でも大学でも優秀な研究者が勤めている方が多く、中でもノーベル賞受賞者の大村智先生、野依（のより）良治先生、大隅良典先生をはじめ多くの研究者との出会いに恵まれたようです。2008年6月、60歳の時に社長に就任され、リーマンショックなど苦しい経済環境を乗り越えられ、現在は、相談役としてご活躍されています。

また、2023年秋、日本の産業振興に貢献した功労により、旭日中綬章を受章されました。

ご自宅は小山崎にあり、ご家族と住まわれています。以前、藁葺きだった屋根は、ガルバリュウム鋼板葺きに替えられ、どっしりとした趣きが感じられます。母屋建物には、釘が一本も使われてないと伝えられ、2011年3月に起きた東日本大震災でも被害はなかったとお聞きし、往時の建築技術の水準の高さがうかがえます。



栗原権右衛門さん



先祖が使っていた駕籠

居室内居間の仏壇中央には、円空仏の木彫りが先祖の位牌とともに祀られています。円空仏の伝来経路など詳細は不明です。

また、敷地内の倉庫には、先祖が使っていた駕籠が所蔵されていました。この駕籠は、市立博物館に展示されていたものです。

当主の権右衛門さんは23代目で、先祖は京都御所の護衛に当たっていた北面武士で、今から五百数十年まえ小田氏に仕え、後に小山崎に移り住んだようです。

小田氏と言えば、2022年大河ドラマ鎌倉殿の13人の一人、八田知家が小田氏の始祖で、小田城の築城者として知られています。

栗原家の古い書付の中に、嘉永5年（1852年）に建物火災があり、近隣から多くの方々お見舞いに訪れた記録が残されてます。名前だけの者や苗字が記載された人もあり、来訪者の身分や家柄の存在が感じられました。嘉永年間と言えば、嘉永6年（1853年）浦賀にペリーが来航しました。

今回の訪問は、地元の歴史や我が家の歴史、日本の歴史に興味を抱かせる良い機会になりました。

この人ご存じ

板谷出身の「ジャグラーTake」さん

都和小、都和中、土浦一高出身です。小さい頃からイベント会場やウェブでジャグリングのパフォーマンスを見て家の中で技を磨きレベルアップ。

中学2年生の時、東京スカイツリーソラマチ大道芸イベントで初めて出演したそうです。その後、各地のイベントに積極的に参加し、一緒に出演した大道芸人の技を見て、自分の技を磨いてきた。

今回の記事を掲載するにあたってお話を聞き、またボール（最多7個）、クラブ（最多5本）、ディアボロ（最多3個）を使って、華麗な技をデモンストレーションして頂きました。

東京都公認のテストに合格し、各地で開催されるイベントへの出演資格を得て活動しています。

土浦では、「水郷桜イルミネーション」、「土浦カレーフェスティバル」、「土浦キララまつり」、「各地マルシェ」等々多くのイベントに出演。また、東京、千葉、埼玉などにも20～30分のステージに出演して、これまで100回以上の出演数になるそうです。

競技会にも出場し、日本高校生ジャグリング大会で決勝出場、また10秒間のジャグリングの技を競う大会でも準優勝したそうです。

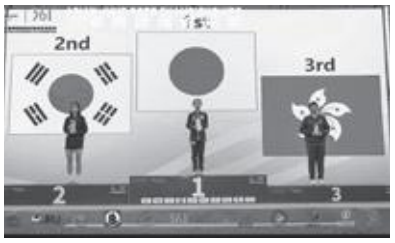






小貫心々音さん 優勝
ジャンプロープ・アジア大会

先の47号に紹介の日本チャンピオンの小貫心々音さんは、今回中国での大会に出場し、アジアチャンピオンを獲得しました。





丸山美伶寧さん 優勝
フリースケート世界大会



先の41号に紹介の都和中卒フリースケートライダーの丸山美伶寧さんは、今年5月に土浦で行われた第6回の世界大会で、優勝しました。

ストリート（女子）優勝
ロングジャンプ（女子）優勝
スプリント（女子）優勝
ランプ（総合）3位

今後さらなる活躍を期待します。

花いっぱい運動コンクール

令和8年度花いっぱい運動コンクール表彰式が市役所で行われました。

都和地区では3団体が入賞しました。

【地域の部】
・優秀賞
西並木健康クラブ
東並木健康クラブ
都和地区コミュニティーセンター



公民館講座の感想

公民館講座「常名天神山古墳への道」に参加して

西並木町　新　恵子

5月29日（金）、気温30度を超える暑さの中、楽しみにしていた講座に参加し、約7・4キロメートルの散策コースを汗だくになって歩きました。

コースは観光ボランティアガイドの皆さんが案内し、古墳は上高津貝塚ふるさと歴史の広場の学芸員の方から説明を聞きました。

都和地区には66か所の遺跡があり、中でも常名天神山古墳は古墳時代前期（約4世紀後半）に築かれた前方後円墳で、市指定史跡です。県内でも　最大級の規模を誇り、出土した埴輪の破片は県南地域最古級の貴重な資料と知りました

身近な場所に歴史ある遺跡があることに驚き、地元を誇らしく感じました。また「ほどほどの健康とほどほどの教養」という講座のモットーどおり心身ともに充実した一日となりました。

この講座に参加し、都和地区の皆さんにも地元の歴史を知っていただきたいと感じました。今後、市民委員会の事業や歩く会等で取り上げていただき、地域の歴史へ関心が深まれば幸いです。



青少年の霞ヶ浦環境調査

青少年育成部　田口　武

本年度の新規事業の第1回目として、子どもたちが身近な霞ヶ浦の自然環境について理解を深め、環境保全への関心を高めることを目的に、茨城県の協力を得て「霞ヶ浦環境調査」を実施しました。

7月4日、ラクスマリーナから貸切りのホワイトアイリス号に、8名の子どもたちと保護者・事務局職員が乗船して出航。船内では、県職員から霞ヶ浦の面積、平均水深、流入河川など、湖の概要について説明を受けました。





木原沖では、土浦市の水道水の取水場所を確認した後、湖水の透明度調査やミジンコなどの微生物採取を実施しました。また、霞ヶ浦に生息する小さな生き物や水環境について学びました。さらに、霞ヶ浦が、流域に暮らす人々の生活を支える重要な役割を担っていることについて説明を受けました。

今回の調査で、子どもたちは霞ヶ浦を身近な生活環境の一部として捉え、その自然環境を守ることの大切さを学ぶことができました。

今後も、体験を通して学ぶ機会を設け、環境保全の意識を育んでいきたいと思います。

社協都和支部・都和児童館共催事業【おもしろ理科教室】

社会福祉協議会都和支部では、7月24日夏休み小学生事業（都和児童館との合同イベント）を、都和公民館で開催しました。

都和地区ボランティア「よつわの会」の活動について紹介し、その後、お弁当をお届けする際の掛け紙を作りました。お弁当は、ひとり暮らし等で支援が必要な方を対象として月2回配達をしています。丁寧に色を塗ったり、メッセージを考えたりと、一生懸命取り組んでくれました。

児童館のおもしろ理科教室では、段ボール箱を使って空気砲を作り、的当てゲームを楽しんで、夏休みの良い思い出ができました。



ふれあいコンサート「ミュージカルと歌の祭典」

新治シニアミュージカル
小町の里山合唱団

感動的で楽しい一日となりました

9月27日日曜日の午後、約100名の人たちが公民館に集まり、演劇を楽しむとともに、一緒に大きな声で歌いました。

構成は、第一部と第二部に分かれており、第一部は、ミュージカル日本昔ばなし　オリジナル『浦島太郎』脚本演出：野口輝子さん―新治シニアミュージカルによるもので、とても楽しく、皆さん、笑いながら、食い入るように見ていました。最後に、役の紹介で、「大亀」役が、都和公民館の館長であることが、明かされると、皆さん驚きのまなこで、拍手をしていました。

第二部は、小町の里山合唱団によるうたのコンサートで、須賀田寿子さんによる歌唱指導の下、皆さんと一緒に、童謡や、懐かしいうたを歌いました。最後に、「霞ヶ浦周航歌」に感激し、復活に力を注がれる秋元昭臣さんの講話を聞き、聴衆が一緒になって歌い上げました。

そして、今回の団員代表である飯田さんの抜群の歌唱力に感心し、またその行動力に感動しました。










午後は、「フレイル予防」のお話を聞いて体を動かした後、公民館の同好会「いばらき土浦かっぽれ道場」のかっぽれを観て楽しみました。そして最後に、待ちに待った「お楽しみ抽選会」で運試しをして、楽しい一日となりました。

会食会は、地域内の交流を深め、心身のリフレッシュを目的として、毎年開催し、秋には、バスで市内外へ出かける交流会も予定しています。




一人暮らし高齢者会食会を開催

社会福祉協議会都和支部では、6月19日ひとり暮らしの高齢者の方を対象とした会食会を、都和公民館で開催しました。

午前中は「笑いヨガ」を行い、たくさん笑いました。

昼食では、ボランティア「よつわの会」のみなさんの温かいお弁当をいただきました。

都和公民館まつりのお知らせ

開会式
日　時　11月29日（日）
　　午前9時30分～
（作品展は、11月20日（金）～29日（日）開催予定）

令和８年度　都和公民館同好会一覧　【令和８年９月１日現在】

No	同好会名	活動内容	No	同好会名	活動内容
1	都和太極拳同好会	健康太極拳	21	都和ウクレレサークル	ウクレレの練習
2	編物同好会	手編みによる編物	22	刀水流詩吟愛好会都和支部	詩吟の普及・研賛
3	ヨーガ同好会	ヨガで体調を整える	23	古典文学同好会	古典文学の学習
4	アロアロ	フラダンス（ハワイアンフラ）	24	水彩画もえの会	水彩画を描く
5	銅版画サークル	銅版画の作成	25	都の会	着付け前結び
6	都和ふぉとくらぶ	映写勉強会、写真展	26	ヨギーニクラブ	アロマヨガ
7	青がえる	俳句会の実施	27	都和笑いヨガクラブ	笑いヨガ
8	都和オカリナ同好会	オカリナの練習	28	絵手紙すみれ会	絵手紙
9	並木卓球クラブ同好会	卓球実技	29	微風会	書道
10	都和箏（こと）クラブ	箏の練習	30	ひな日和	つるし雛の制作
11	女声合唱団エヴァー・グリーン	コーラスレッスン	31	スイートピー	卓球の練習
12	チューリップ組	フラメンコの練習	32	阿見吹奏楽団	吹奏楽の練習
13	都和さわやか太極の会	太極拳の稽古	33	ロケラニ	フラダンス
14	フラワーアレンジメント同好会	フラワーアレンジメントの作成	34	ストレッチ体操	ストレッチ及び軽い筋トレ
15	櫻川流いばらき土浦かっぽれ道場	施設慰問等のボランティア	35	ベルクラブ	卓球の練習
16	紫香会（しこうかい）	かな書道	36	サンサン会	七宝焼
17	彩友会	水彩画の研修	37	ラージボールの広場	ラージボール卓球
18	火曜卓球クラブ	卓球練習	38	卓球教室	卓球の練習
19	都和ダンス愛好会	健康維持	39	ＣＡＮ卓球	卓球
20	セブン卓球クラブ	卓球を通して健康増進を図る			


ヨギーニクラブ


都和笑いヨガクラブ


水彩画もえの会


都の会


古典文学同好会


刀水流詩吟愛好会
都和支部

職員紹介



公民館長　飯田　隆俊

はじめまして。４月から都和公民館長を務めております。

公民館は、地域の皆様が気軽に集い、学び、交流できる身近な場所です。近年、生活スタイルが変化し、人と顔を合わせる機会が少なくなったと感じることもあります。だからこそ、子供から大人まで、誰でも「行ってみよう」「参加してみよう」と思えるような楽しく親しみやすい公民館を目指しております。

公民館まつりや公民館講座、同好会活動を通して、新しいことに挑戦したり、たくさんの笑顔や新しい出会いが生まれることを楽しみにしています。お近くにお越しの際は、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

地域の皆様とともに歩む都和公民館として職員一同努めてまいりますのでご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



管理員　早坂　次郎

今年６月からお世話になっております。まだ不慣れですが、一日も早く公民館と利用者様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

編集後記

今回48号では、以前にも紹介の丸山さんがフリースケートの第６回世界大会で優勝、ジャンプロープでは、小貫さんがアジア大会優勝、ジャグラーのＴａｋｅさんは、東京都の公認資格を得て、ボーリングのピンのような形をした「クラブ」や「ボール」、「ディアボロ」などを使ったジャグラーとして、活躍をされている事を紹介いたしました。

小山崎在住の栗原権右衛門さん訪問では、先祖から代々受け継がれた書付や駕籠などを拝見させていただく等、土浦市の歴史を垣間見ることが出来ました。

これからも、「頑張っている人」や「町の話題」などありましたら事務局までご連絡下さい。